- I 多様な「人」の呼び込みと、まちづくりの担い手としての活躍を促進する取組
- ① 全世代
  - ・ 本市においては、**出生数の減少率は国を下回っているものの、出生数は依然として減少傾向**が続いている。
  - ・ 本市の持続的発展に向け、**多くの「人」にまちづくりの担い手として活躍**してもらえるよう、スポーツをはじめとした本市の資源を活かした取組など、**多様な人材の育成・確保策に取り組む**とともに、多様な主体のそれぞれの強みを活かし、新たな価値を創造する**共創のまちづくりに磨きをかける**必要がある。

- ●結婚や妊娠、出産、子育ての希望をかなえる取組の充実
- ●様々な分野で活躍できる人材育成・確保に向けた環境づくり
- ●多様な主体との共創を促進する交流機能の強化



- I 多様な「人」の呼び込みと、まちづくりの担い手としての活躍を促進する取組
- ② 子ども・若者
  - ・ 国において、地方創生の推進に当たっては、**地域の未来を担う若い世代が、社会の当事者として活躍する力が育まれるような人づくり**が行われる社会を目指すこと としている。
  - ・ 本市においては、移住・定住促進施策の充実などにより、移住者数・移住相談件数ともに増加しているとともに、県内他市町や地方圏からの転入超過が見られるが、一方で、**若年層の東京圏への転出超過が続いており、特に20歳代女性の首都圏への流出が顕著**となっている。

- ●子どもが高い人間力を備えて夢を目指せる環境づくり
- ●若年層の移住者の増加・地域参画促進



- I 多様な「人」の呼び込みと、まちづくりの担い手としての活躍を促進する取組
- ③ 女性
  - ・本市においては、子育て期の女性就業率が全国と比較して低い状況にあるほか、地域や雇用、行政など様々な分野の意思決定過程における女性の登用状況や、家庭における家事・育児の負担感の差など、様々な領域で固定的性別役割分担意識による影響が見られることから、男女間の格差是正やあらゆる分野における女性の参画・活躍の促進に取り組む必要がある。
  - ・ このような中、令和7年度に「うつのみや版女性活躍」を打ち出し、あらゆる 分野において、社会の対等な構成員である男女が、性別・年齢にかかわらず、自 らの意思によって個性と能力を十分に発揮し、さらに活躍できる社会の実現を目 指し、取組の加速化を図るとしたところである。

### 【優先的に取り組む施策・事業の方向性】

●「うつのみや版女性活躍」の具現化



- I 多様な「人」の呼び込みと、まちづくりの担い手としての活躍を促進する取組
- ④ シニア世代
  - ・ 本市においても健康寿命は延伸傾向である中、人生100年時代においては、すべての人が元気に活躍し続け、安心して暮らすことのできる社会をつくることが求められている。

- ●いつまでも健康に生活できる環境づくり
- ●シニア世代の生きがい創出・活躍推進

























#### 地域共生社会の構築

- ① 誰もがつながり、支え合う地域づくり
  - 本市を含めて全国的に,家庭における養育力の低下などを背景に,**児童虐待など** 子育て家庭の抱える問題が複雑・多様化している。
  - 高齢化の進行により、高齢者のみの世帯が増加傾向にある中,市民が住み慣れた 地域でいつまでも安心して暮らしていけるよう,**高齢者の暮らしを支える取組の強** 化が必要である。
  - 核家族化やライフスタイルの多様化などにより,**地域コミュニティにおける人と 人とのつながりの希薄化**が進んでいる。

- ●地域全体で子どもを支える取組の強化
- ●高齢者・障がい者の地域生活を支える環境づくり
- ●みんなで地域を支える仕組みづくり

















- 地域経済をけん引する産業の振興 (1)
  - 国が掲げる「**賃上げを起点とした成長型経済の実現」**に向け、**中小企業・小規模** 事業者等を対象に、業種別の省力化等による生産性の向上や、経営基盤の強化に 向けた賃上げ支援策を実行するとともに、スタートアップ・イノベーションの創 出を促進するための支援に取り組むこととしている。
  - 本市農業者の生産段階における環境負荷低減活動の実践状況は、設備導入に係る 負担等の理由から、導入状況に課題が見られるため、**本市農業の持続的発展に向け** た環境と調和のとれた農業生産の実現に向けた対策を講じる必要がある。

- ●地域経済をけん引する企業立地の促進と定着促進
- ●GX・DXによる産業振興
- ●持続可能で稼げる農業の実現



# Ⅲ 地域経済循環社会の構築

- ② 魅力・交流の創出・活性化
  - ・ 本市においては、市内でのMICE開催の増加や官民連携による観光誘客などにより、本市「観光動態調査」において、観光入込客数・観光消費額・宿泊者数が調査開始以来過去最多を記録しており、この機を捉え、本市へのヒト・モノ・情報の集積に向けた関係人口の創出を一層促進し、圏域の発展や本市の活性化を図る必要がある。
  - ・ 「スポーツを活用したまちづくり推進ビジョン」において、スポーツによるシ ビックプライドの醸成や年間を通したにぎわいの創出を掲げており、本市の魅力 あるスポーツ資源を活用した取組の充実が必要である。

- ●関係人口の拡大による地域経済の活性化
- ●スポーツ資源のフル活用に向けた環境の整備



# Ⅳ 脱炭素社会の構築

















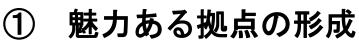


- ① 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた脱炭素の加速化
  - ・ COP15において国際目標として設定された「ネイチャーポジティブ」の実現に向け、国において、**持続可能な社会経済活動への移行に向けた企業の行動変容を促す「ネイチャーポジティブ経済移行戦略」を策定**したところである。
  - ・本市では、「2050年カーボンニュートラル」の実現に向け、①「宇都宮市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)後期計画」、②「宇都宮市役所カーボンニュートラル実行計画」を策定し、2030年度時点における新たな温室効果ガス削減目標(2013年度比で、①:市民・事業者で50%削減、②:行政活動で75%削減)を掲げており、目標達成に向けた取組の充実が必要である。

- ●官民連携による脱炭素化の促進
- ●行政における率先した脱炭素化
- ●市民・企業の行動変容の推進



#### NCCの形成 V























- **今後のJR宇都宮駅西側へのライトライン延伸**を見据え、都心部においては、 魅力ある便利なまちの機能の充実や身近に緑が感じられる空間づくりなど、人中 心の居心地の良いウォーカブルなまちづくりを進め、都市拠点の強化を図ってい くことが求められている。
- 駅東側のライトライン停留場周辺地区においては,**将来にわたってにぎわいあ ふれる都市の実現**に向けた,**地域の特性や地域資源を生かしたまちづくり**が求め られている。

- ▶駅西側のライトライン整備を見据えたウォーカブルなゆとりある中心市街地の形成
- ▶駅東側のライトラインを活用した沿線まちづくりの推進



#### V NCCの形成

- ① 魅力ある拠点の形成
  - ・ 国が掲げる「賃上げを起点とした成長型経済の実現」に向けては、物価上昇に 負けない賃上げを早急に実現・定着させるため、中小企業・小規模事業者等の賃 上げ支援策として、業種別の省力化等による生産性の向上や、経営基盤の強化に 向けた施策を強力に実行していくこととしている。(再掲)

#### 【優先的に取り組む施策・事業の方向性】

●地域経済を牽引する企業立地の促進と定着促進(再掲)



#### **V** NCCの形成

- ② 移動しやすい交通ネットワークの深化
  - ・ ライトラインが本市の重要な移動手段として定着したことにより、来訪者数や外 出機会の増加が効果としてあらわれていることから、今後は、東西基幹公共交通の 充実や道路ネットワークの充実などによる、更なる公共交通の利便性向上のための 環境整備が求められている。

- ●駅西側のライトライン整備の推進
- ●誰もが快適に移動できる総合的な公共交通ネットワークの実現
- ●道路ネットワークの円滑化



#### **V** NCCの形成

- ③ 安全・安心なまちの基盤の強化
  - ・ 自然災害の激甚化・頻発化が全国で見られ、本市においても、令和6年8月末に、 1時間あたり98.5mmの降水量をはじめとした異常な降水量が観測され、床上浸水な ど大きな被害が発生していることから、自然災害に対する平時からの備えや強固な 基盤整備、インフラの老朽化対策に取り組む必要がある。

【優先的に取り組む施策・事業の方向性】

●災害に強い強靭なまちづくり